

やまのうちのちく
64 山之内地区



雪彦山には毎年たくさんの登山客がやって来ます。昔は、山登りとは違う理由で山に来た人もたくさんいました。何のためだったのが調べてみましょう。



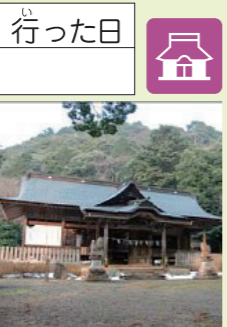
しら調べたこと、わかったことを書いてみよう!



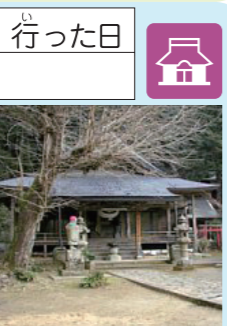
- 遺跡・史跡
- 歴史上の名所
- 神社・仏閣
- 歴史上の人物など
- 祭り
- 伝統行事
- 美術品
- 伝統芸能など
- 景勝
- 生物・花
- 町並み
- etc その他

0m 500m 1km

賀野神社
雪彦山の一つ、洞が岳の岩の峰々を見わたせる山の中ほどのところにあります。応神天皇が社殿を建て、伊弉諾、伊弉冊という二つの神さまをまつたと言われています。境内の入り口に、金属製の牛と馬がおさめられていて、農業や家畜の守り神として知られています。



鹿谷山薬上寺(薬師堂)
和銅年間(708~714)に行基が開いたと伝えられています。眼の薬師をまつり、一般の人の信仰の場所として歴史をかさねてきました。山門は廃止になった雪彦山金剛鎮護寺から移されたものです。



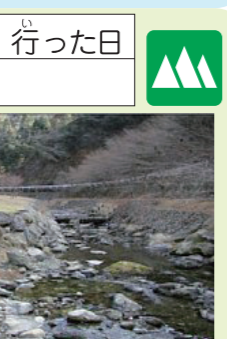
生福寺
高野山真言宗のお寺で、地藏菩薩がまつられています。正保元年(1644)、台坊上人というお坊さんがつくりました。平成2年(1990)、菩薩さまをまつているお寺が集まってできた播州夢前七福神霊場の四番目の札所です。



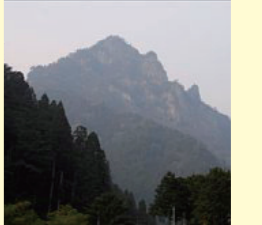
真楽寺
高野山真言宗のお寺で、播州夢前七福神霊場の三番目の札所です。大永元年(1521)に覚尊上人がつくりました。入り口にある若宮社には馬頭観音がまつられていて、護摩堂には雪彦山金剛鎮護寺にまつられていた大日如来がまつられています。



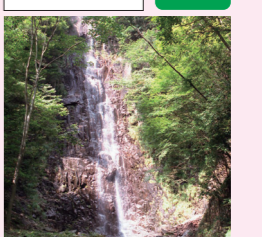
菅生川
海までの長さは22.9kmあります。夢前町山之内小畑から流れ出て、菅生ダム(明神湖)を通り、青山で夢前川と合流します。川の上流は、夏には鮎狩りを楽しむ人たちにぎわい、秋には菅生ダム(明神湖)の周りで、色とりどりの紅葉を見ることが出来ます。



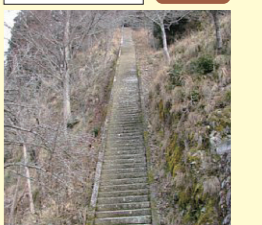
雪彦山
日本百景や日本三彦山の一つである雪彦山は、鉾立山(高さ662m)、洞が岳(高さ884m)、三辻山(高さ915m)の三つの山をまとめてよぶ名前ですが、洞が岳だけを雪彦山とよぶ人も多いようです。



僧屋敷の滝
昔、この滝の近くに修行のための小屋があり、いつでもお坊さんや行者の姿が見られたので僧屋敷とよばれていました。それが滝の名前になったそうです。落差45mの滝は雄大で、とくに秋の紅葉はすばらしい景色です。



妙見堂石段
大正12年(1923)4月に完成したもので、全体の長さは84m、階段の数は247段あって、5段に区切られています。一番下の石段は長さ36m、111段で、一番長いものです。妙見堂石段のそばには、迫力のある大イチョウがあります。



山之内小学校(閉校)
明治6年(1873)に塾がつくられ、明治15年(1882)に夢前小学校山之内分校と名前が変わりました。その後、何回か名前が変わった後、昭和22年(1947)に山之内小学校となりましたが、平成22年(2010)3月に134年続いた学校も閉校となりました。



夢前川
夢前川は、鹿谷校区の北の端にある雪彦山から流れ出て、海までの長さは39.8kmあります。紀貫之が「現にはさらにもいはず播磨がた 夢さき川に流れてもあはん」という短歌をよみました。川の上流は、春にはお花見、夏には川遊びや鮎狩りを楽しむ人たちにぎわいます。

